

2学期も宜しくお祈いします！



8月25日(木)始業式にて ～夢があるから～

今までにも、夢や目標について話をしてきましたが、繰り返しお話をするには意味があります。では、なぜ大事かをお話ししましょう。

- ①夢や目標をもつと、自分が何をすれば、努力する中身がはっきりするからです。
- ②夢に向かって努力をするので、辛いやキツイではなく、やりがいや充実感・満足感が得ることができるからです。
- ③夢や目標がある人は、知らず知らずのうちに明るく生活することが出来ます。そうすると、その周りの人まで明るくすることができるからです。

その代表的な人を紹介しましょう。皆さんは、女子プロ Golfer の“渋野日向子選手”を知っていますか？渋野選手は、日本中の人から、いいえ世界中の人から愛され、尊敬されています。そこには、大きな理由があります。

渋野選手は、3年前の全英女子オープンという、世界一大きな Golf 大会で、見事優勝しました。日本人女子選手としては2人目の快挙です。それだけでも凄いのですが、渋野選手は、どんなときも、周りの人を大切にします。誰にでも笑顔でサインをしたり、一緒に写真に写ったりお客さんを幸せにするので、“スマイリング シンデレラ”と呼ばれ、一躍、世界の渋野と言われるようになったのです。(中略) ➤



(赤ちゃんに Sign ボールを渡す渋野選手)

そして今年の夏も、8月初めに大会が開催され、全世界から選ばれた150人ほどの選手が、女子 Golf 世界No.1を競いました。そして、奇跡は起こりました。3年前、渋野選手が優勝を果たしたとき、一緒にプレーをしていた、あのアシュリー選手と、再び同じ組で優勝を競い合うこととなったのでした。(中略)

結果は、渋野選手一打届かずの3位。優勝にあと一步手が届かずどれほど悔しかったでしょうか？でもそこには、優勝したアシュリー選手を笑顔で出迎える渋野選手の姿がありました。そして、その行動が、世界中から“素晴らしい姿だ”と絶賛されたのでした。



(健闘を称え合うアシュリー選手と渋野選手)

このような称え合う姿こそ、国を超え、言葉を越え、世界中の人々に感動を与えるのです。何より、夢を追い続け、努力を惜しまず、人一倍頑張ってきたからこそお互いにわかり合える“気持ち≡心”なのでしょう。

私たちも、この2人のように、今日から始まる2学期「夢を見つけ」「夢に向かって」精一杯生きていきましょう！

“ほつと一息” ～僕たち、私たちの手で～

9月25日(日)、今からちょうど1ヶ月後に、体育大会を実施します。コンセプトは“自分たちの手で”。7月に代表委員会を開き、スローガン「みんなが主役 心を一つに 輝く笑顔で 優勝だ！」を決定。その他にも、本部テントの飾り(1,2年生)など、各学年にも役割を決めています。

また、開閉会式も、子供たちを前面に！ということ念頭に実施する計画を進めています。これから1か月。子供たちの主体的で生き生きとした姿を楽しみにしています。社会を力強く生き抜く力に資すれば嬉しいかぎりです(*^o^*)

